

健001	項目名	保育所緊急整備事業費補助金		
予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	19	所 属 名
年度	H27	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461			
款 民生費	【9次総の施策体系】1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 保育所費	近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、平成27年4月より子ども・子育て支援新制度がはじまった。この中で、従来からの保育園・幼稚園・認定こども園に加え新たに小規模保育園が拡充された。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	0	国の待機児童対策として創設された「安心こども基金」の補助事業として、民間法人が計画している小規模保育園設置に対する助成をおこない、保育所の定員を増加させ、待機児童対策に資する。		
要求額	14,138	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	14,138	民間法人による小規模保育園施設整備		
市長段階査定額	14,138	①小規模保育園(仮称)湖山エヌ・エル・エヌ保育園		
区分	補正額	補助金交付先 株式会社 エヌ・エル・エヌ		
国・県支出金	12,567	整備内容 既存施設の改修		
地方債	0	総事業費 18,851千円(見込)		
その他	0	助成額 14,138千円(見込)・整備分(総事業費の3/4)(県2/3、市1/12)		
一般財源	1,571	場所 鳥取市湖山北2丁目 地内		
計	14,138	建物 鉄筋コンクリート3階建て(1階部分) 延べ床面積110㎡ 定員19人		
行財政改革課処理欄				

健002	項目名	保育園耐震改修等事業費			
予算書項目	保育園施設整備費	ページ	19	所 属 名	
年度	H27	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課			
会計名	事業の概要				
一般会計	【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461				
款 民生費	【9次総の施策体系】1101				
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】				
目 保育所費	平成21年度の耐震診断の結果、耐震性の低い保育園の早期改築が求められている。				
(単位:千円)	平成24年度 大正保育園改築工事・白兔及び美和保育園の基本及び実施設計並びに地質調査を実施				
補正前額	250,385	平成25年度 白兔保育園及び美和保育園(1期)の改築工事、賀露保育園及び富桑保育園の基本及び実施設計並びに地質調査を実施。賀露保育園用地造成の実施			
要求額	135	平成26年度 賀露保育園及び富桑保育園、美和保育園2期の改築工事			
総務部長段階査定額	135	美保保育園の基本及び実施設計			
市長段階査定額	135	白兔保育園旧園舎の解体及び外構工事、工損事後調査			
区分	補正額	平成27年度 賀露保育園、富桑保育園旧園舎の解体及び外構工事、工損事後調査			
国・県支出金	0	美保保育園用地取得など			
地方債	0	【事業の目的及び効果】			
その他	0	老朽化や耐震性の低い保育園の改築を実施することにより、安全性の確保と保育環境の充実に資する。			
一般財源	135	【事業の内容・実績】			
計	135	平成26年度に完成した白兔保育園において、近隣家屋への工事影響調査をした結果、一部の建物において損失が確認されたため補償するもの。			
行財政改革課処理欄					

健003	項目名	施設管理費(中央保健センター)	
予算書項目	施設管理費	ページ	21
年度	H27		
所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 中央保健センター		
会計名	一般会計		
款	衛生費		
項	保健衛生費		
目	保健衛生総務費		
(単位:千円)			
補正前額	64,347		
要求額	5,968		
総務部長段階査定額	3,119	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,119	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	183
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	183		
一般財源	2,936		
計	3,119		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 予防係 0857-20-3191 【9次総の施策体系】 3102 【事業の経過及び背景】 市民の健康づくりの推進及び自主的な保健活動の振興に資するため、国府・用瀬・佐治・気高・鹿野・青谷地区に保健センターを、国府地域と一部旧鳥取市の地域の市民を対象に鳥取東健康福祉センターを設置している。 【事業の目的及び効果】 各地区保健センター、鳥取東健康福祉センターの適切な維持管理をすることにより、保健事業のスムーズな運営を図る。 【補正内容】 国府・気高・青谷地区保健センターの設備の故障に伴う修繕費計上 国府地区保健センター：保健センター出入口天井修繕 259,200円 気高地区保健センター：濾過機循環ポンプ 529,200円 ：濾過機濾材交換 1,836,000円 ：地絡継電器電源ケーブル 126,360円 青谷地区保健センター：冷却塔水漏れ補修 237,600円 ：冷暖房機操作盤換気ファン交換 130,032円 【その他】 諸収入 青谷地区保健センター 特別養護老人ホームなりすな負担分 183千円 冷却塔水漏れ補修 237,600円/2 冷暖房機操作盤換気ファン交換 130,032円/2			

健004	項目名	地域自死対策緊急強化事業費	
予算書項目	地域自死対策緊急強化事業費	ページ	21
年度	H27		
所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 中央保健センター		
会計名	一般会計		
款	衛生費		
項	保健衛生費		
目	健康対策費		
(単位:千円)			
補正前額	202		
要求額	1,079		
総務部長段階査定額	535	その他財源の内訳	
市長段階査定額	535	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	580		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	△ 45		
計	535		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 健康づくり係 0857-20-3194 【9次総の施策体系】 施策No. 3102 【事業の経過及び背景】 国は都道府県に平成21年度から5カ年計画で「地域自殺対策緊急強化基金」を造成。その後、平成26年度に1年間期間延長して終了したが、新たな国の経済対策により「地域自殺対策強化交付金」が設けられ、若年層やハイリスク者への対策が強化されることとなり、県から市町村に交付金が分配されることとなった。これを受けて本市でも各種の事業を実施する。 【事業の目的及び効果】 自死に対するセーフティネットとして、地域や関係機関との連携の強化が緊急の課題となっている。自死のさらなる減少を目指し継続的な施策を行う。 【補正内容】 国の自殺対策強化事業の拡充に伴い、本市における自死対策を強化するもの。 消耗品費（こころの体温計啓発告知用ティッシュ） 103千円 印刷製本費（こころの体温計啓発告知用チラシ） 87千円 委託料（こころの体温計導入カスタマイズ費：初年度のみ） 108千円 使用料（こころの体温計利用料） 86千円 補助金（鳥取いのちの電話補助：本棚・プリンタ） 151千円			